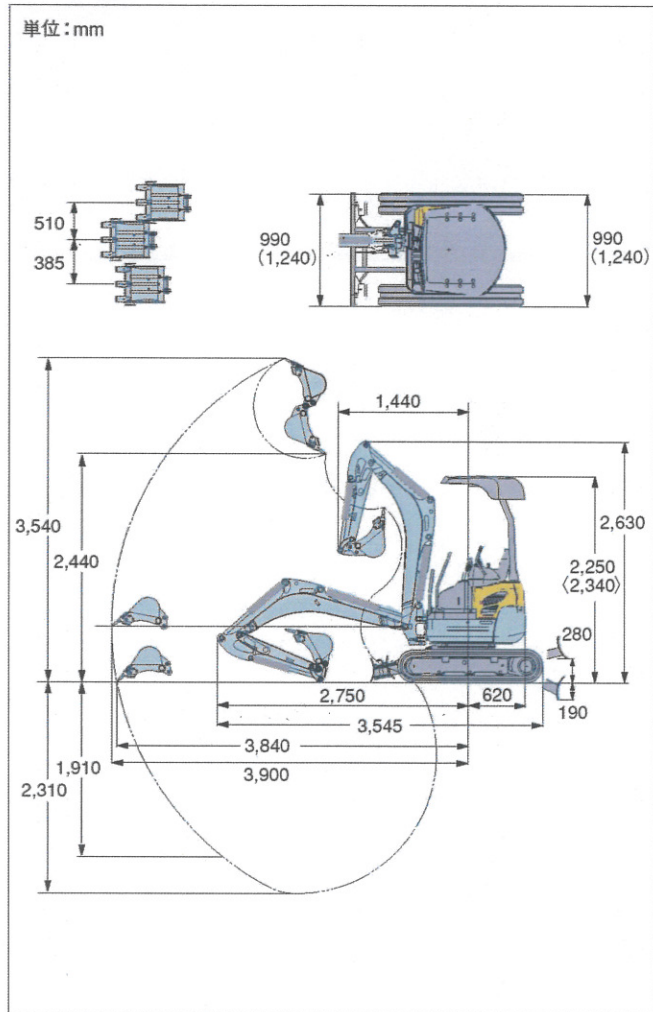


■ 作業範囲図



※ () 内は可変脚拡張時、< > 内は4ポストキャノピ仕様

■ 仕様

型 式		U-17
バケット容量(新JIS山積)		0.04m ³
標準バケット幅(サイドカッタ含む/含まず)		450 / 400mm
機械質量		1,620 <1,650> kg
機体質量		1,360 <1,390> kg
機体寸法 (輸送時)	全長	3,545mm
	全高	2,250 (2,340) mm
	全幅	990 / 1,240mm
	最低地上高	150mm
エンジン	区分	クボタ水冷3気筒D902-K3A
	形式	D902-E3-BH-1
	総排気量	0.898L (898cc)
	定格出力/回転数	11.8kW (16PS) / 2300rpm
掘削性能	最大掘削高さ	3,540mm
	最大ダンプ高さ	2,440mm
	最大掘削深さ	2,310mm
	最大垂直掘削深さ	1,910mm
	最大掘削半径	3,900mm
	オフセット量(右/左)	510 / 385mm
	最小フロント旋回半径(スイング時)	1,440mm (1,210mm)
	最小後端旋回半径	620mm
標準シュー	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	230mm
	クローラ全長	1,585mm
	タンブラ中心距離	1,230mm
走行部	クローラ中心距離	760 / 1010mm
	走行速度(低速/高速)	2.1 / 4.1km / h
	登坂能力	30° (58%)
	旋回速度	9.1rpm
排土板	排土板(幅)	990 / 1,240mm
	排土板(高さ)	265mm
	リフト量(GL上/下)	280 / 190mm
油圧ポンプ形式	可変ポンプ(2X17.3L/min)+ギアポンプ(10.4L/min) +PV用ギアポンプ(6.2L/min)	
旋回モータ形式	オービットモータ	
走行モータ形式	ピストンモータ：2F	
燃料タンク容量	19L	
作動油量	21L(全量) / 13L(タンク内)	

※ < > 内は4ポストキャノピ仕様

■ アタッチメント&オプション ※納期など詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

品名	仕様
標準バケット	幅450 <400>mm 0.04m ³
狭幅バケット	幅300 (250) mm 0.02m ³ / 幅400 <350> mm 0.04m ³
広幅バケット	幅500 <450>mm 0.04m ³
バケットピン交換キット	K-013,015、U-15のバケットを装着可能

品名	仕様
ゴムクローラ	幅230mm、エンドレス
鉄クローラ	幅230mm、37リンク、ダブルグロウサータイプ
サービスポート	27.0L / min (18.6Mpa)
4パターンマルチ	クボタ(JIS)と日立・コマツ・三菱・神鋼パターンに切替え

※バケット幅<>はサイドカッタ含まず ※バケット容量は新JIS山積で表示

- ご使用される時は取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
- 作業の際には必ずシートベルトを着用して下さい。(4ポストキャノピ仕様)
- 機体質量3t未満の建設機械を運転する場合には、事前に「車両系建設機械運転特別教育」を、3t以上の場合は「車両系建設機械運転技能講習」を必ず受講して下さい。
- 故障や事故を防ぐ為、機械の定期的な点検を必ず行って下さい。
- 特定自主検査は厚生労働大臣又は労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行なうよう義務づけられています。

株式会社クボタ URL: <http://www.kenki.kubota.co.jp>

建設機械事業推進部	枚方市中宮大池1-1-1	☎ 072 (890) 2885
(株)クボタ建機北海道	北広島市大曲工業団地3-1	☎ 011 (377) 5511
(株)クボタ建機東日本	さいたま市桜区西堀5-2-36	☎ 048 (865) 5181
東北営業部	名取市田高字原182-1	☎ 022 (384) 2144
(株)クボタ建機西日本	伊丹市奥畑5-10	☎ 072 (781) 7715
大阪統括部	和泉市上代町996-1	☎ 0725 (45) 2299
中部統括部	一宮市観音町1-1	☎ 0586 (73) 1235
北陸統括部	白山市下柏野町956-1	☎ 076 (274) 9606
中国統括部	呉市広多賀谷3-4-10	☎ 0823 (72) 0235
四国統括部	丸亀市飯山町下法軍寺90	☎ 0877 (98) 0277
(株)クボタ建機九州	熊本市八幡5-16-23	☎ 096 (358) 6200
三光クボタ建機(株)	熊本市西原1-13-5	☎ 096 (340) 1170

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。

- 本カタログに記載されている仕様は予告なく変更させていただくことがあります。
- ブレーキ作業をする時は「車両系建設機械(解体用)運転技能講習」終了証が必要です。